



Title	アヤマ平の植生復元
Author(s)	片野, 光一; 吉井, 広始; 宮澤, 公明
Citation	低温科学, 80, 291-308
Issue Date	2022-03-31
DOI	10.14943/lowtemsci.80.291
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/84985
Type	bulletin (article)
Note	電子資料追加
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.
File Information	19_p291-308_EM_LT80.pdf (電子資料)



[Instructions for use](#)

電子資料 (EM) 1 図 1ー図 16

低温科学 80 (2022)

電子資料 (EM) 2 表 1ー表 14

アヤマ平の植生復元

片野 光一¹⁾, 吉井 広始¹⁾, 宮澤 公明²⁾

Restoration of the Ayamedaira mire

Kouichi Katano¹, Hiroshi Yoshii¹, Kimiaki Miyazawa²

1) 群馬県尾瀬保護専門委員会,

2) 東京パワーテクノロジー株式会社尾瀬林業事業所

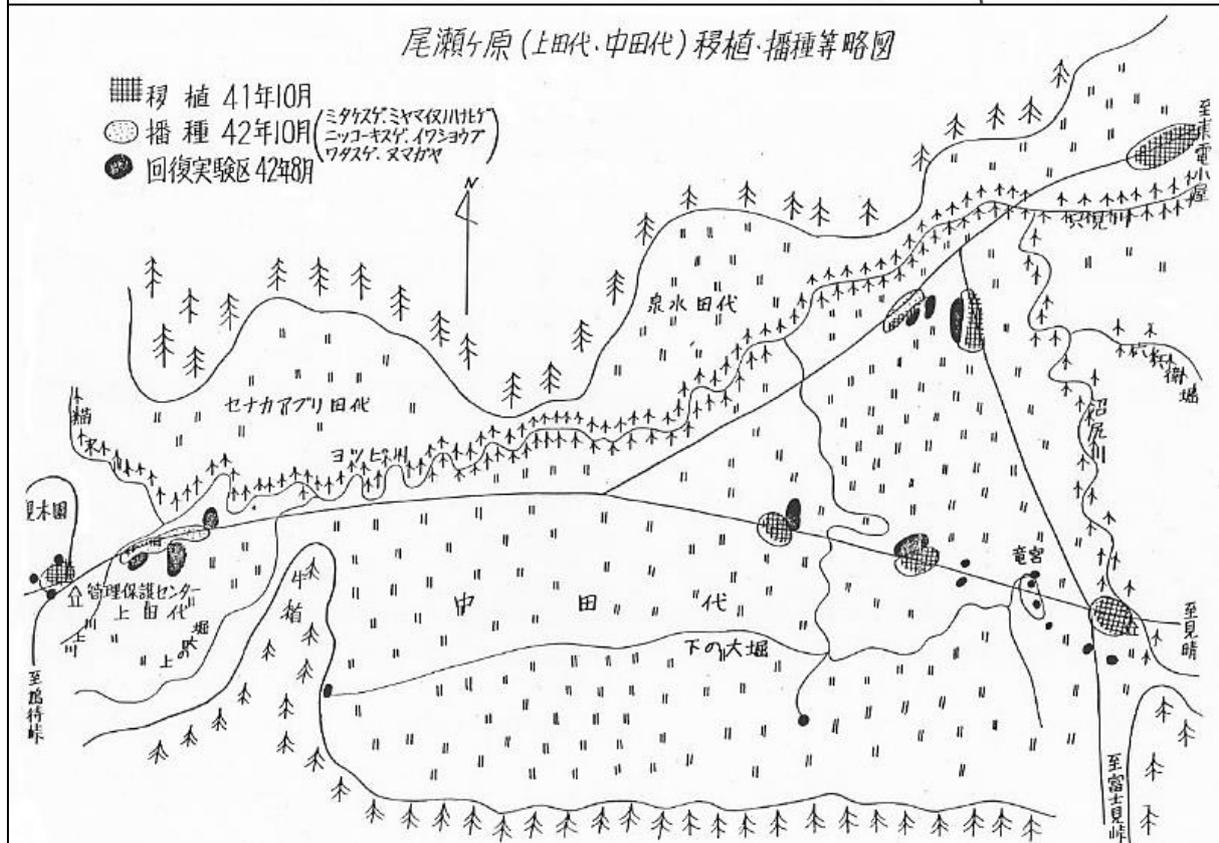
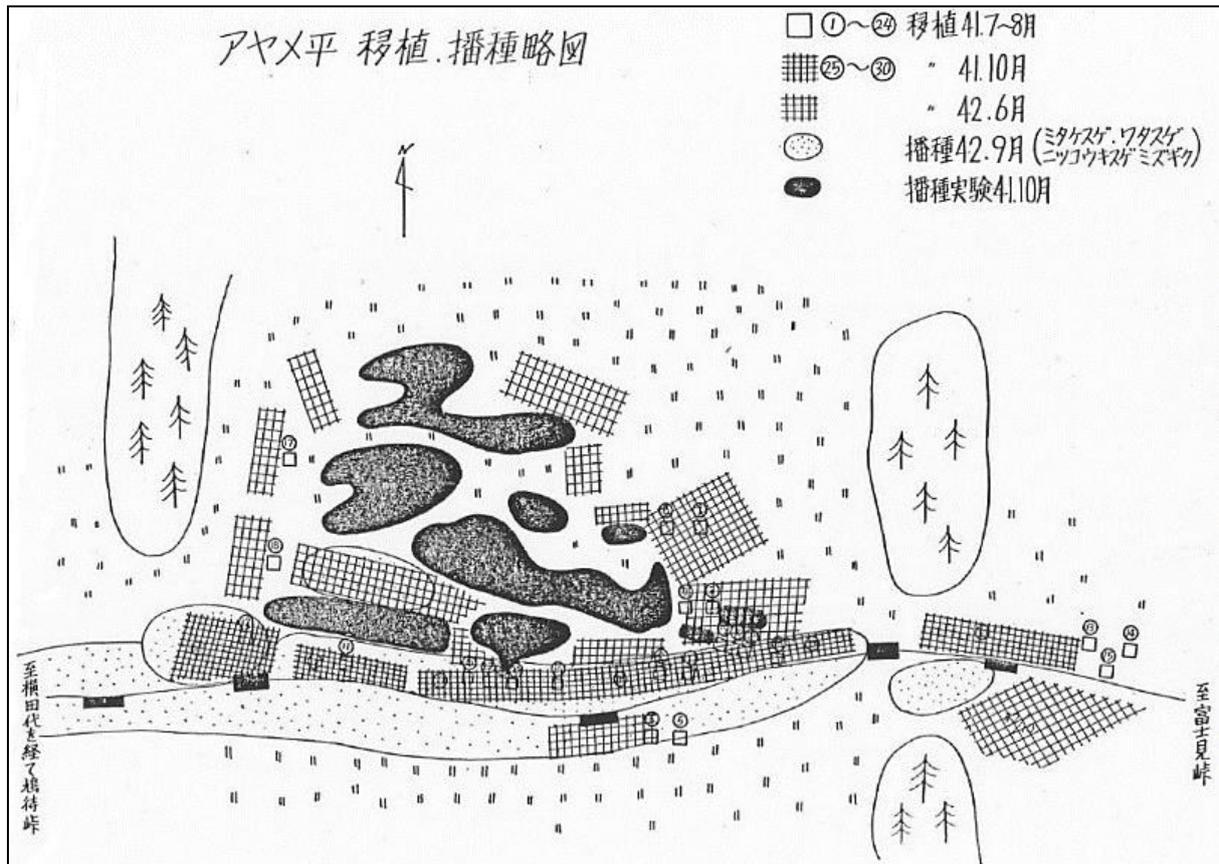
¹ The Oze Conservation Expert Committee of Gunma Pref. Maebashi, Japan

² Tokyo Power Technology Ltd. Oze Forestry Branch. Katashina vill., Japan

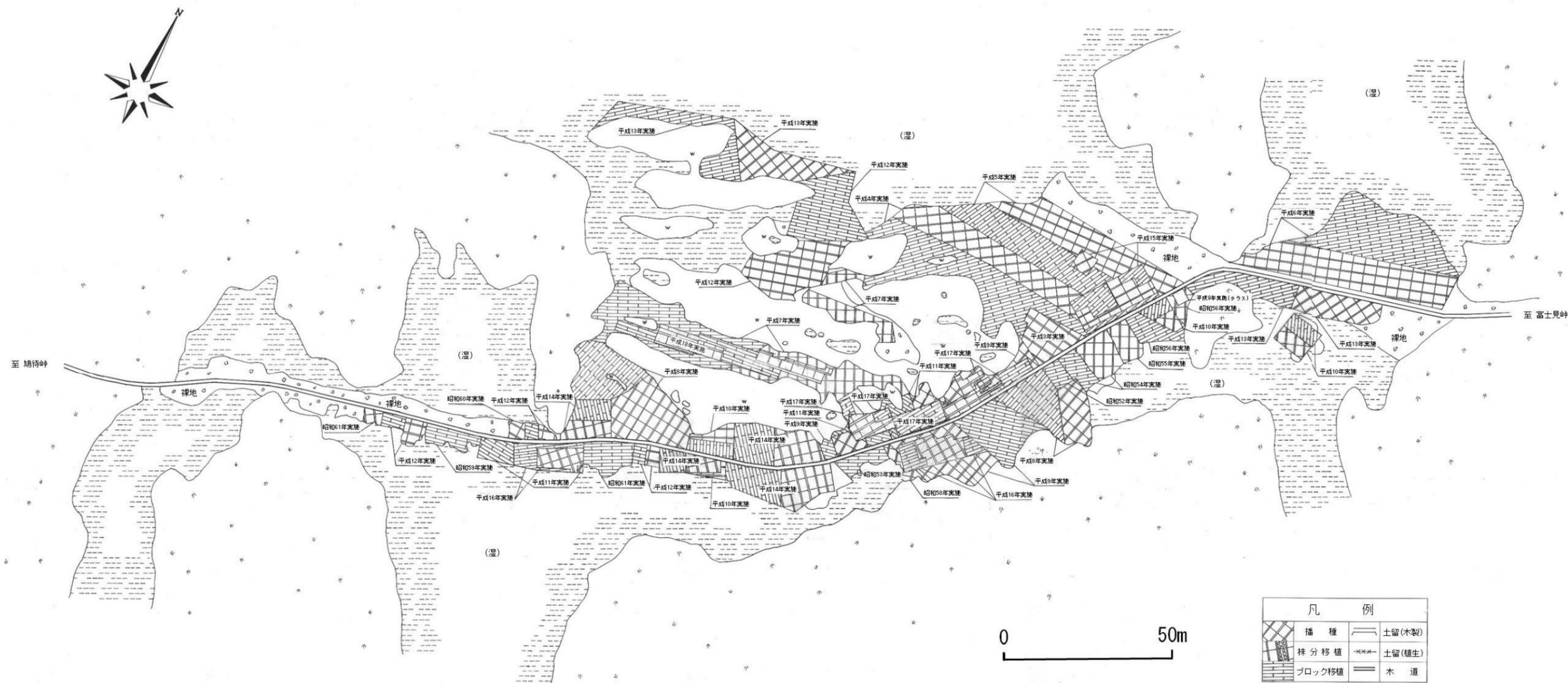
責任著者

片野光一

E-mail: k-katano@ktv.ne.jp



EM1 図1: アヤメ平(上), 尾瀬ヶ原(下)の移植・播種地等の略図(群馬県教育委員会, 1968)



<凡例補足>

播種は、ミタケスゲの播種

株分け移植は、過去に移植した植生ブロックを細分したものを等高線に沿って間隔を狭めて列状に再移植し、間にミタケスゲを播種。

ブロック移植は、過去に移植したものを等高線に沿って間隔を狭めて列状に再移植し、移動によって生じた裸地にミタケスゲを播種。

EM1 図2：尾瀬林業株式会社の植生復元事業区（1977（昭和52）年～2005（平成17）年）、尾瀬林業株式会社尾瀬戸倉支社（2006）を改変



- A : 木道廃材による土留め後の移植ブロックの再配置 (昭和 50 年代)
- B : ミタケスゲの播種 (昭和 50 年代)
- C : 移植ブロックを列状に再配置 (列植)・ミタケスゲの筋植え後の藁菰敷設 (昭和 50 年代)
- D : 播種後の藁菰敷設とチシマザサの稈による固定 (2008 年)
- E : 斜面方向に応じて設置されたカラマツ材の土留め板 (2008 年)
- F : 木炭の伏込み (2008 年)

EM1 図 3 : 尾瀬林業株式会社による植生復元作業 (東京パワーテクノロジー株式会社尾瀬林業事業所所有画像を一部改変)

St. 09-01



2009年（作業前）



2020年（11年後）

St. 09-02



2009年（作業前）



2020年（11年後）

St. 09-03



2009年（作業前）



2020年（11年後）

St. 09-04



2009年（作業前）



2020年（11年後）

St. 09-05



2009年（作業前）



2020年（11年後）

St. 09-06



2009年（作業前）



2020年（11年後）

EM1 図4 : 2009年度実験区

St. 10-01



2010年（作業前）



2020年（10年後）

St. 10-02

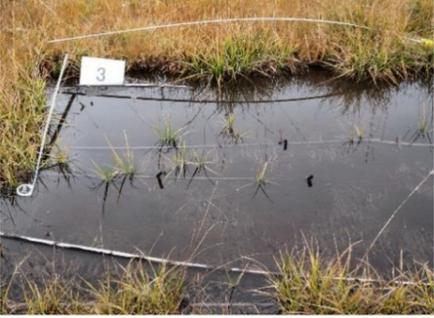


2010年（作業前）



2020年（10年後）

St. 10-03



2010年（作業前）



2020年（10年後）

St. 10-04



2010年（作業前）



2020年（10年後）

St. 10-05

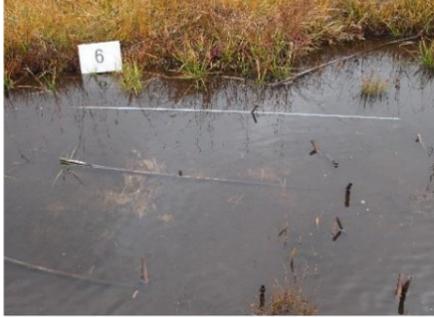


2010年（作業前）



2020年（10年後）

St. 10-06



2010年（作業前）



2020年（10年後）

EM1 図5 : 2010年度実験区



2011年（作業前）



2020年（9年後）



2011年（作業前）



2020年（9年後）



2011年（作業前）



2020年（9年後）



2011年（作業前）



2020年（9年後）



2011年（作業前）



2020年（9年後）



2011年（作業前）



2015年（4年後，終了）

EM1図6：2011年度実験区

St. 12-01



2012年（作業前）



2020年（8年後）

St. 12-02



2012年（作業前）



2020年（8年後）

St. 12-03



2012年（作業前）



2020年（8年後）

St. 12-04



2012年（作業前）



2020年（8年後）

St. 12-05



2012年（作業前）



2020年（8年後）

St. 12-06

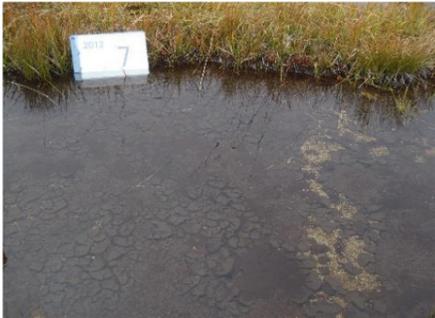


2012年（作業前）



2016年（4年後，終了）

St. 12-07



2012年（作業前）



2016年（4年後，終了）

EM1 図7 : 2012年度実験区

St. 13-01



2013年（作業前）



2020年（7年後）

St. 13-02



2013年（作業前）



2020年（7年後）

St. 13-03



2013年（作業前）



2020年（7年後）

St. 13-04



2013年（作業前）



2016年（3年後，終了）

St. 13-05



2013年（作業前）



2020年（7年後）

St. 13-06



2013年（作業前）



2020年（7年後）

St. 13-07



2013年（作業前）



2020年（7年後）

EM1 図8 : 2013年度実験区

St. 14-01



2014年（作業前）



2020年（6年後）

St. 14-02



2014年（作業前）



2020年（6年後）

St. 14-03



2014年（作業前）



2020年（6年後）

St. 14-04



2014年（作業前）



2020年（6年後）

St. 14-05



2014年（作業前）



2020年（6年後）

St. 14-06



2014年（作業前）



2020年（6年後）

EM1図9：2014年度実験区

St. 15-01



2015年（作業前）



2020年（5年後）

St. 15-02



2015年（作業前）



2020年（5年後）

St. 15-03



2015年（作業前）



2020年（5年後）

St. 15-04



2015年（作業前）



2020年（5年後）

St. 15-05



2015年（作業前）



2020年（5年後）

St. 15-06

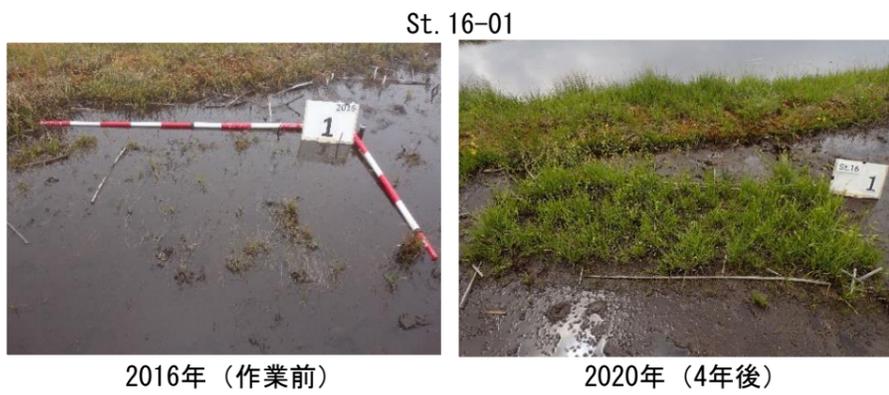


2015年（作業前）



2020年（5年後）

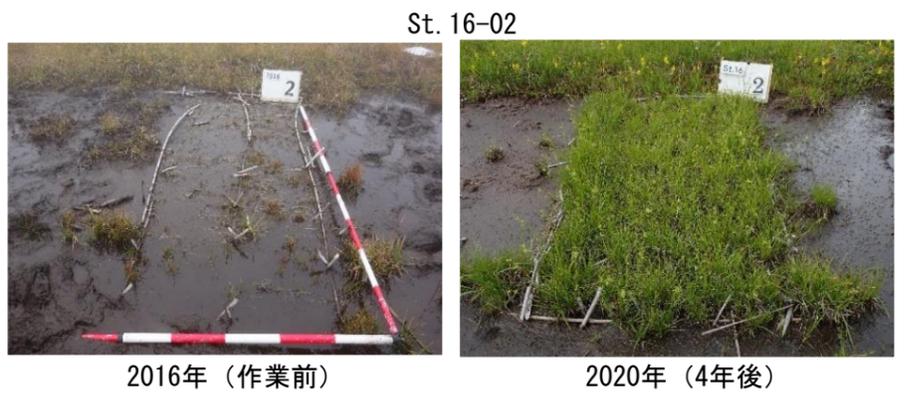
EM1図10：2015年度実験区



2016年（作業前）



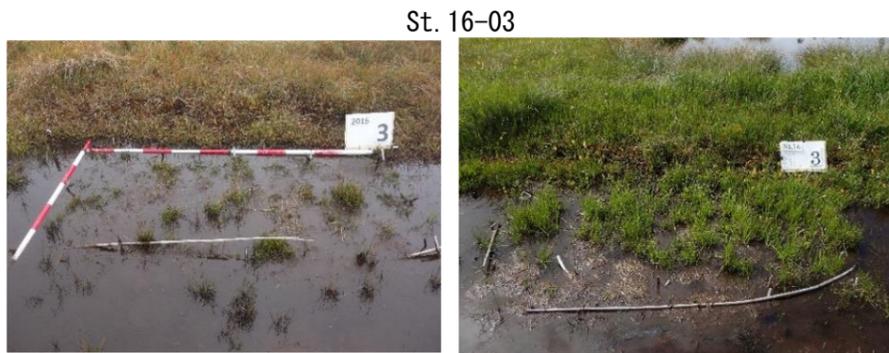
2020年（4年後）



2016年（作業前）



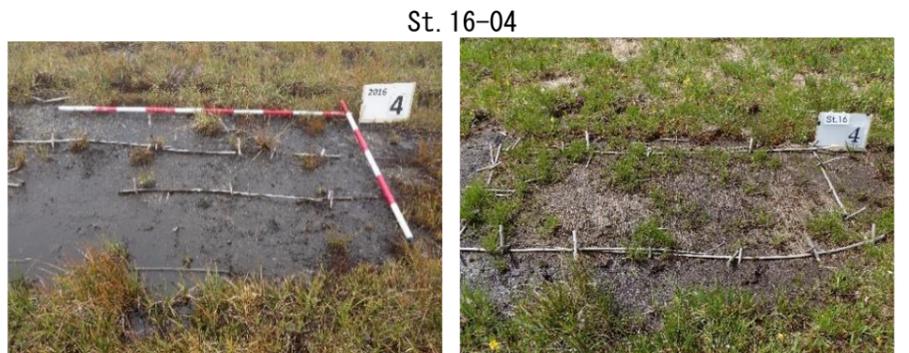
2020年（4年後）



2016年（作業前）



2020年（4年後）



2016年（作業前）



2020年（4年後）



2016年（作業前）



2020年（4年後）



2016年（作業前）



2020年（4年後）

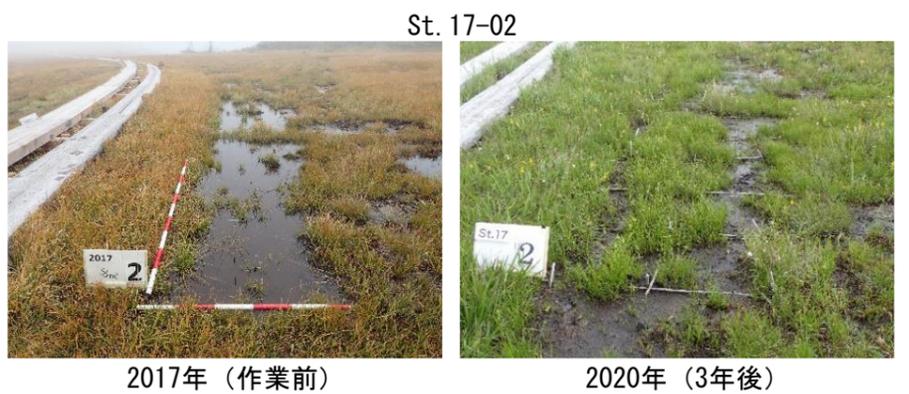
EM1図11：2016年度実験区



2017年（作業前）



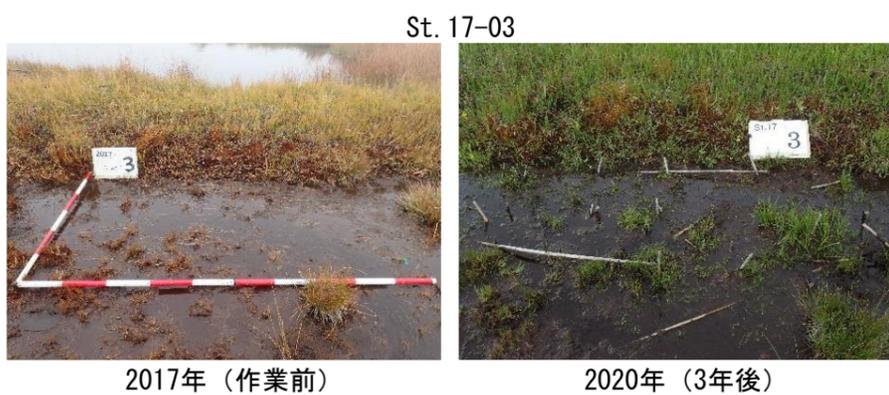
2020年（3年後）



2017年（作業前）



2020年（3年後）

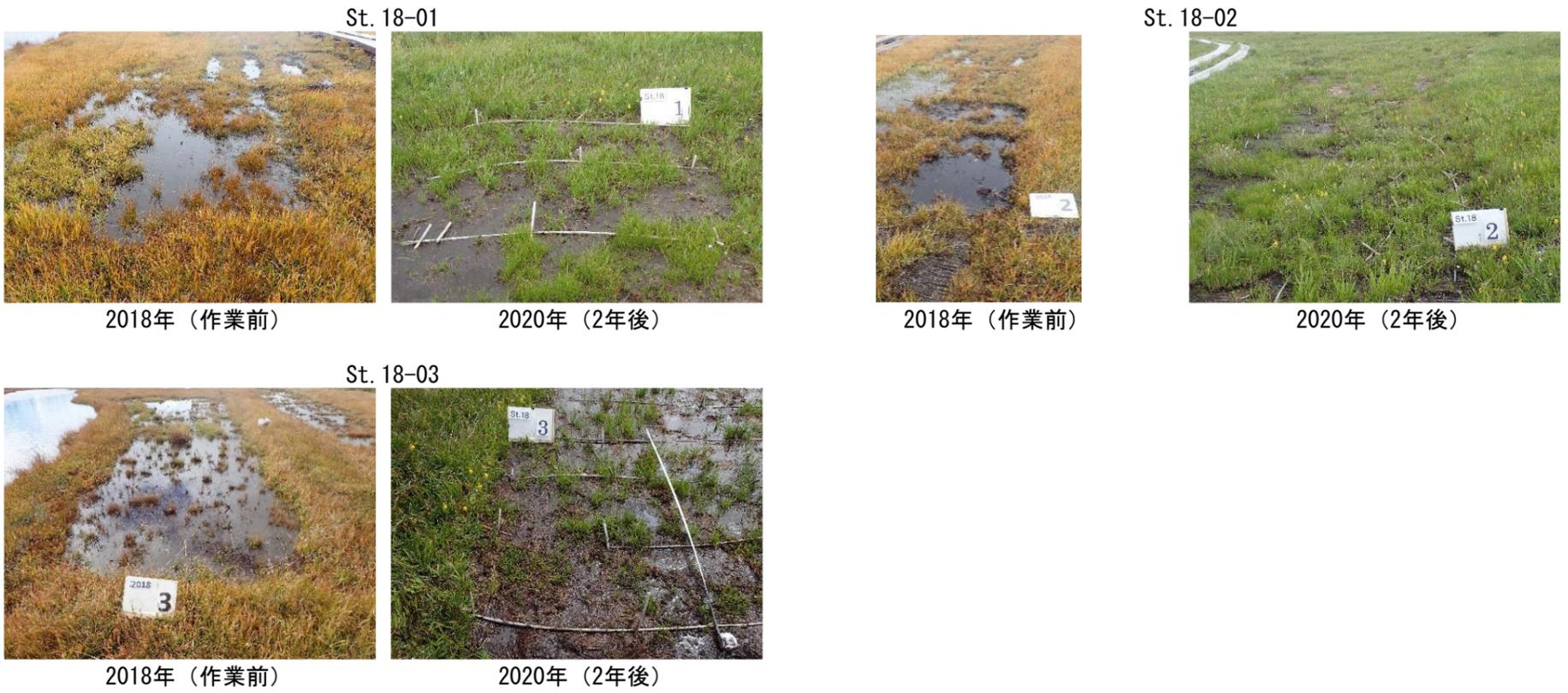


2017年（作業前）

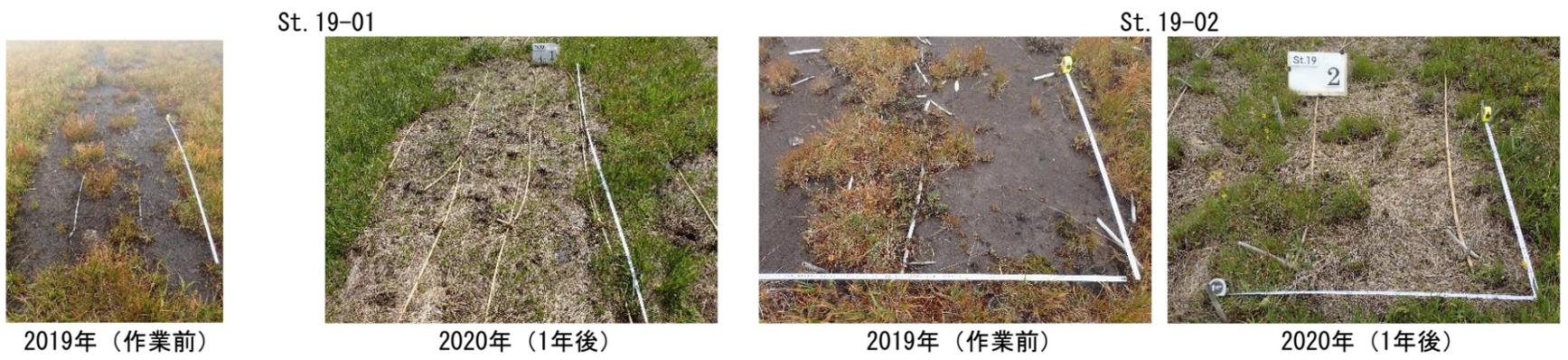


2020年（3年後）

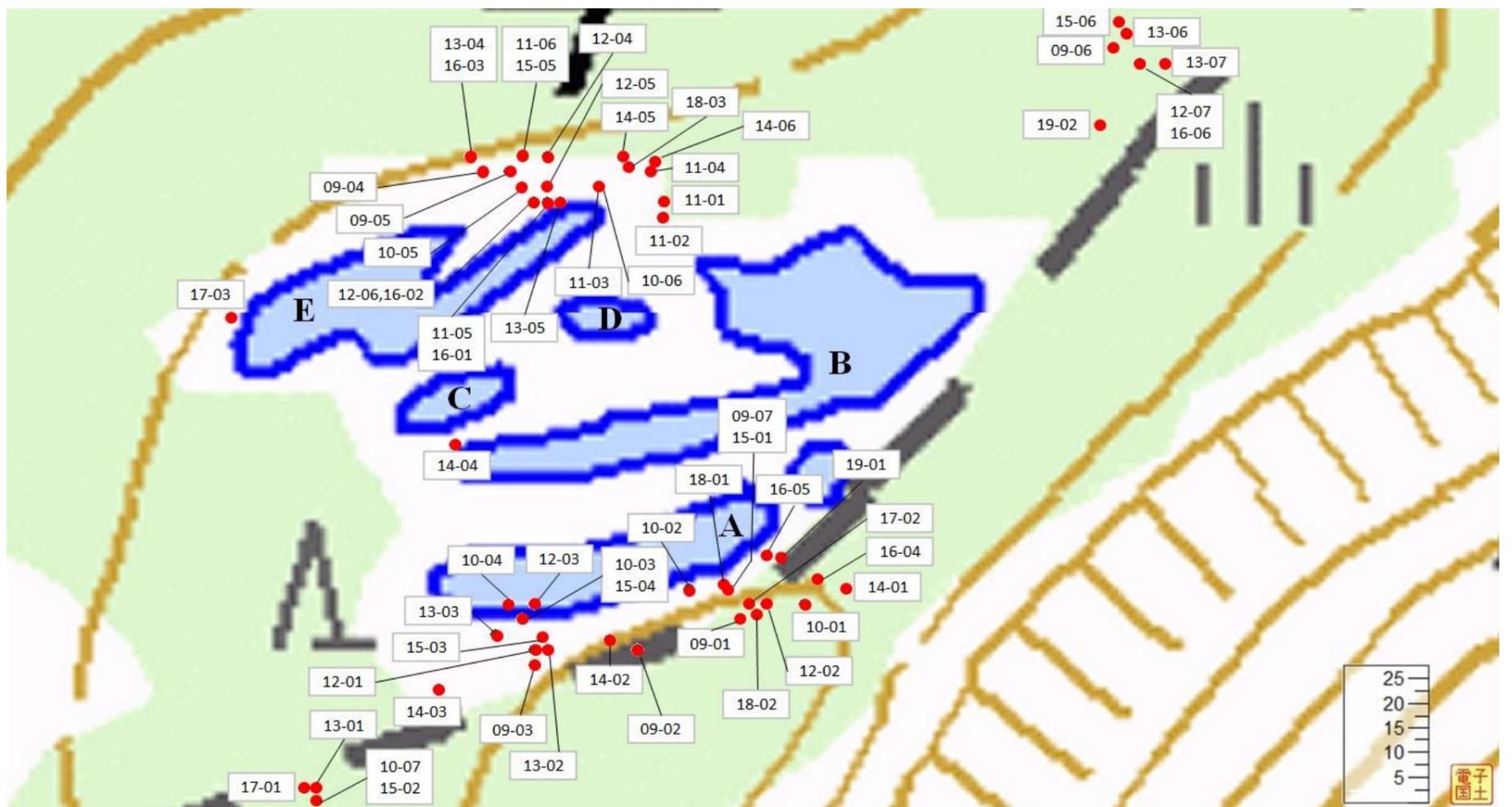
EM1図12：2017年度実験区



EM1図13：2018年度実験区



EM1図14：2019年度実験区



EM1図15：アヤマ平植生復元実験区位置図（2009～2019年，電子国土Web地理院地図に加筆）



① 排水不良になっている箇所は、下側の土留板を撤去するなどして、排水路をできるだけ確保する (St. 09-01)
* 植被が見られる部分は、実験区脇の裸地に表土の泥炭ごと移植する



② 実験区の裸地の表面を浅く耕す (St. 09-01)
* 地表面等に軽石が多く見られる場合などは天地返しをする



③ 客土に用いるため、池塘底に堆積した流出泥炭をすくい上げる
* 状況によって流失泥炭上に生育するミヤマホタルイの根茎ごと採取して用いる



④ すくい上げた流出泥炭を耕した後の泥炭上に客土し、作業後の立地ができるだけ湛水しないようにする (St. 09-01)



⑤ 複数種の種子を用いて、混合播種する (St. 09-01)



⑥ 客土後に予想されるの立地の状況に合わせて、ミズゴケ類等の蘚類を散布する (St. 09-01)



⑦ 播種・散布後の種子やミズゴケ類等を上から押さえる (St. 09-01)



⑧a 植生ネットで覆う (St. 09-01)
* 2015・2016年は、播種・散布後にヌマガヤの枯葉を敷いた後に植生ネットを掛けたが、2017年以降は植生ネットを用いなくなった



⑨ ササの桿で植生ネットを固定する (St. 09-01)



⑧b ヌマガヤの枯葉を敷いた後、植生ネットを用いず、ササの桿で直接ヌマガヤの枯葉を固定する (St. 17-03)

EM2表1: 実験区の立地及び実験仕様等一覧 (2009~2019年度実験区)

実験区			作業前立地の特徴			播種・散布 前作業			植生復元に使用した植物種												播種・散布 後作業		備考・その他																		
									播種種					散布種							移植種		被覆		固定	備考															
実験区 番号	作業日	位置	面積	立地(乾・湿・深・水)	水深 (cm)	軽石 吐出・堆積 (cm)	粉状泥炭の 堆積(cm)	腐植質の 残存	腐植質の 一種の深さ (地表)	耕層の深さ (cm)	天地下の 実地(cm)	客土 (深さ) (cm) *: 10cm以内を 含む場合 *: 10cm以上を 含む場合	その他	ミカヅキ	ミカヅキ カサ	ミカヅキ カサ	ミカヅキ カサ	ミカヅキ カサ	ミカヅキ カサ		ミカヅキ カサ	ミカヅキ カサ	被覆	固定	備考																
St.09-01	2009.10.10	N36°53'59.2" E139°14'38.5"	1.5m×1.5m	乾	-	5	-	-	-	10	2	下側土留め板撤去	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾I								
St.09-02	2009.10.10	N36°53'59.0" E139°14'37.7"	2m×1m	乾	-	泥炭中 8~13	○	-	-	2~3	-	2	下側土留め板撤去	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾I								
St.09-03	2009.10.10	N36°53'58.9" E139°14'36.9"	2m×1m	湿	-	泥炭中 5~10	-	○	○	2~3	-	2	下側土留め板・藁等撤去	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾II								
St.09-04	2009.10.10	N36°54'02.1" E139°14'36.5"	2m×1m	湿	5	-	○	○	-	-	-	3	下側土留め板・藁等撤去、排水路作成	○	-	○	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	湿II								
St.09-05	2009.10.10	N36°54'02.1" E139°14'36.7"	2m×1m	湿	5	-	○	○	-	-	-	1~2	下側土留め板・藁等撤去、排水路作成	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	湿II								
St.09-06	2009.10.10	N36°54'02.9" E139°14'41.4"	2m×1m	湿	8	○	○	-	-	2~3	-	3	下側土留め板撤去、排水路作成	○	○	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾II								
St.09-07	2009.10.10	N36°53'59.4" E139°14'38.4"	1.5m×2m	乾	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾I							
St.10-01	2010.10.10	N36°53'59.3" E139°14'39.0"	2m×1m	乾	-	3	-	-	-	-	10	2	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾I								
St.10-02	2010.10.10	N36°53'59.4" E139°14'38.1"	2m×1m	湿	3	-	-	-	-	-	-	5*	下側土留め板撤去、排水路作成	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾II							
St.10-03	2010.10.10	N36°53'59.2" E139°14'36.8"	2m×1m	湿	5	-	○	-	-	5	-	2	下側土留め板・藁等撤去、排水路作成	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	湿I							
St.10-04	2010.10.10	N36°53'59.3" E139°14'36.7"	1.7m×1.7m	湿	5	-	○	○	-	5	-	2	下側土留め板撤去、排水路作成	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿I							
St.10-05	2010.10.10	N36°54'02.0" E139°14'36.8"	2m×1m	湿	8	-	○	○	-	5	-	3	下側土留め板・藁等撤去、排水路作成	○	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾II							
St.10-06	2010.10.10	N36°54'02.0" E139°14'37.4"	2m×1m	湿	5	-	○	○	-	5	-	5	下側土留め板・藁等撤去、排水路作成	○	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾I							
St.10-07	2010.10.10 尾瀬林業	N36°53'58.1" E139°14'35.2"	2m×1m	乾	-	○	-	-	-	-	10	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	A2重	-	○	乾I						
St.11-01	2011.10.9	N36°54'01.9" E139°14'37.9"	4m×2m	湿	5~7	-	5~9	○	-	-	-	-	藁等撤去、排水路作成	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	A1重	-	○	湿水						
St.11-02	2011.10.9	N36°54'01.8" E139°14'37.9"	2m×1m	湿	○	-	-	-	-	5	-	2	ササの稈を撤去、植生のある部分を避ける	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II							
St.11-03	2011.10.9	N36°54'02.0" E139°14'37.4"	2m×1m	湿	-	-	○	-	-	5	-	2	客土流失防止のために土留め板を再利用	○	○	○	○	-	-	-	-	○	(○)	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿I						
St.11-04	2011.10.9	N36°54'02.1" E139°14'37.8"	1.2m×1m	湿	7~15	-	○	○	-	-	-	-	藁等撤去	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿水地					
St.11-05	2011.10.9	N36°54'01.9" E139°14'37.0"	2m×1m	湿	-	-	○	○	-	5	-	-	藁等撤去	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾II					
St.11-06	2011.10.9	N36°54'02.2" E139°14'36.8"	2m×1m	湿	○	-	-	○	-	5	-	-	藁等撤去	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II					
St.12-01	2012.10.7	N36°53'59.0" E139°14'36.9"	2m×1m	乾	1~2.5	-	-	○	-	○	-	5*	藁等撤去、排水路作成	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾I					
St.12-02	2012.10.7	N36°53'59.3" E139°14'38.7"	2m×1m	乾	-	○	-	-	-	10	-	3*	山側の土留め板をはずし、植生を山側に寄せる	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾I					
St.12-03	2012.10.7	N36°53'59.3" E139°14'36.9"	1.6m×1m	乾	3	-	-	○	-	○	-	3*	土留め板・藁等撤去、排水路作成	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾II					
St.12-04	2012.10.7	N36°54'02.2" E139°14'37.0"	2m×1m	湿	1	-	-	○	-	○	-	2	藁等撤去、排水路作成	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II				
St.12-05	2012.10.7	N36°54'02.0" E139°14'37.0"	2m×1m	湿	1	-	-	○	-	○	-	5	藁等撤去、排水路作成	○	-	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾II			
St.12-06	2012.10.7	N36°54'01.9" E139°14'36.9"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	○	-	-	-	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾I			
St.12-07	2012.10.7	N36°54'02.8" E139°14'41.6"	2m×1m	湿	8	○	-	○	-	○	-	5	藁等撤去、排水路作成	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II			
St.13-01	2013.9.24	N36°53'58.1" E139°14'35.1"	2m×1m	乾	-	○	-	-	-	10	-	2 (3~4**)	植生を避け、スサの枯葉をまぜ軽石が下になるように耕す	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾II			
St.13-02	2013.9.24	N36°53'59.0" E139°14'37.0"	2m×1m	乾	-	-	-	-	-	10	-	2 (3~4**)	植生を避け、スサの枯葉をまぜて耕す	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾I		
St.13-03	2013.9.24	N36°53'59.1" E139°14'36.6"	1.4m×1.4m	湿	-	-	-	○	-	15	-	1 (1~2**)	スサの枯葉をまぜ藁ごと耕す	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B1重	-	○	湿I		
St.13-04	2013.9.24	N36°54'02.2" E139°14'36.4"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	-	-	1 (1~2**)	15cmの深さで掘り、スサの枯葉を下に敷く。流失泥炭の客土なし	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II		
St.13-05	2013.9.24	N36°54'01.9" E139°14'37.1"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	-	-	1 (1~2**)	15cmの深さで掘り、スサの枯葉を下に敷く。流失泥炭の客土なし	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿I		
St.13-06	2013.9.24	N36°54'03.0" E139°14'41.5"	2m×1m	乾	-	-	-	-	-	-	-	1 (1~2**)	15cmの深さで掘り、スサの枯葉を下に敷く。流失泥炭の客土なし	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿I		
St.13-07	2013.9.24	N36°54'02.8" E139°14'41.8"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	-	-	2 (3~4**)	スサの枯葉をまぜ藁ごと耕す	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II		
St.14-01	2014.9.14	N36°53'59.4" E139°14'39.3"	4m×1m	乾	-	○	-	-	-	10	-	2 (2~4**)	植生を避ける。下にスサの枯葉を1~2cmの厚さで敷き、軽石が下になるように耕す	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B1重	-	○	乾I		
St.14-02	2014.9.14	N36°53'59.1" E139°14'37.5"	2m×1m	乾	-	-	-	-	-	10	-	2 (2~4**)	植生を避ける。下にスサの枯葉を1~2cmの厚さで敷いてから耕す	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾II	
St.14-03	2014.9.14	N36°53'58.8" E139°14'36.1"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	10	-	2* (3~4**)	土留め板を撤去。下にスサの枯葉を2cmの厚さで敷いてから耕す	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	乾II	
St.14-04	2014.9.14	N36°54'00.3" E139°14'36.3"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	10	-	2* (3~4**)	植生を移動。下にスサの枯葉を2cmの厚さで敷いてから耕す	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿I	
St.14-05	2014.9.14	N36°54'02.2" E139°14'37.6"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	10	-	2* (3~4**)	排水路を作成。下にスサの枯葉を2cmの厚さで敷いてから耕す	○	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿II	
St.14-06	2014.9.14	N36°54'02.2" E139°14'37.8"	2m×1m	湿	-	-	-	-	-	10	-	2* (3~4**)	排水路を作成。下にスサの枯葉を2cmの厚さで敷いてから耕す	○	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	B2重	-	○	湿I
St.15-01	2015.9.23	N36°53'59.4" E139°14'38.4"	2m×1m	乾	-	-	○	-	-	10	-	(2**)	ジュートネット等撤去。植生を移動。下にスサの枯葉を2cmの厚さで敷いてから耕す。流失泥炭の客土なし	○	○	-	○	-	-	-	-																				

EM2表4: 2011年度実験区の植生

実験区番号	St.11-01																				St.11-02																				St.11-03																				St.11-04																				St.11-05→St.16-01						St.11-06→St.15-05					
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2011	2012	2013	2014	2015	2016																																								
調査年	10	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8												
日	9	4	3	3	1	6	6	5	4	9	4	3	3	1	6	7	5	4	3	9	4	3	3	1	6	7	4	4	3	9	4	3	3	1	6	6	4	4	3	9	4	3	3	1	6	6	4	4	3	9	4	3	3	1	6	9	4	3	3	9	4	3	3	1	6	9	4	3	3	9	4	3	3	1	6	9	4	3	3													
調査面積(m ²)	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																							
草本層(H)の枯死率(%)	20	25	20	20	30	30	30	40	30	13	20	8	22	25	10	15	20	15	25	0	6	15	21	20	40	30	50	35	45	0	10	20	40	30	25	50	25	30	35	3	10	10	13	15	15	20	10	12	23	15	10	10	13	15	15	20	10	12	23	15	10	10	13	15	15	20	10	12	23																							
草本層(H)の植被率(%)	5	10	10	10	15	15	10	10	10	0	15	20	20	20	15	15	5	5	3	0	20	25	30	15	5	5	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	20	20	20	1	0	0	0	0	0	15	20	20	20	1	0	0	0	0																																	
コケ層(M)の植被率(%)	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	15	20	20	15	15	5	5	3	3	0	20	25	30	15	5	5	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	20	20	20	1	0	0	0	0																																											
水深(cm)	5~7*	0	4	3	10	6	5	0	8	0.5>	0	0	0	0	0	1	5	0	3	0	0	1	0	1	0	2	0	0	1	7~15	0**	9	12	7	8	10	0	5	9	0	0	0.5	0	0	0.5>	0	0	0	0	0	0.5>																																									
出現種数	2	13	15	17	15	12	12	13	11	8	13	16	18	18	17	17	15	15	16	0	11	10	11	11	10	11	10	12	13	7	8	3	2	2	2	2	2	3	4	1	8	9	8	8	8	3	11	11	15																																											
1 ミタケ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	1-2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
2 ミタケ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	1-2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
3 ヤチカス	H	+	+	+	+	+	+	+	+	1-2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
4 ノリホシ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
5 ミヤマホシ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
6 モウセン	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
7 ミヤマイヌ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
8 ツルコ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
9 キコウ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
10 ヤチ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
11 スマガ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
12 ミヤマ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
13 チン	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
14 イワ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
15 ワ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
16 タ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
17 ク	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
18 エ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
19 ク	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
20 ア	M	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
21 キ	M	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
22 イ	M	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
23 ウ	M	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																																	
2011年に播種した種子	無し																																								ヤチカス						ヤチカス						ヤチカス						ヤチカス																																	
2011年に移植した株	ヤチカス																																								無し						無し						ミヤマ						無し																																	
2011年に散布したミズゴケ	アオモリス																																								アオモリス						アオモリス						アオモリス						アオモリス																																	

* 水底に水を多く含む粉状泥炭が5~9cm堆積
 ** 水を多く含む粉状泥炭が堆積
 ***数片が混入
 注 St.11-06は2015年9月にSt.15-05として再設置、St.11-05は、2016年9月にSt.16-01として再設置。

EM2表5: 2012年度実験区の植生

実験区番号	St.12-01										St.12-02										St.12-03										St.12-04										St.12-05										St.12-06→St.16-02						St.12-07→St.16-06					
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2012	2																																										

EM2表9:2016年度実験区の植生

実験区番号 (実験区備考)	St.16-01 旧11-05					St.16-02 旧12-06					St.16-03 旧13-04					St.16-04					St.16-05					St.16-06 旧12-07										
	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	
調査年	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	2016	2017	2018	2019	2020	
調査日	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
調査面積(m ²)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0		
草本層(H)の高さ(cm)	15	7	15	30	35	10	10	20	30	40	25	7	20	20	30	25	6	10	12	20	25	6	10	20	40	25	12	20	35	45	45	45	45	45		
草本層(H)の植被率(%)	10	10	50	60	70	10	10	50	70	80	15	10	20	30	35	5	10	20	30	35	10	20	40	60	75	50	10	60	85	90	90	90	90	90		
コケ層(M)の植被率(%)	1	20	15	30	30	3	20	20	50	50	10	20	20	20	20	5	20	10	40	50	3	20	30	50	50	20	30	50	50	50	50	50	50	50		
水深(cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
出現種数	8	10	11	11	13	11	17	18	18	16	8	9	13	15	15	10	13	13	15	14	11	13	14	18	17	9	20	22	20	21						
1 ミヤマスイハナヒゲ	H	+2	1-3	3-4	4-4	4-4	+2	1-3	3-4	4-4	4-4	1-2	1-2	2-3	3-3	3-3	+2	1-3	3-4	4-4	4-4	-	1-3	3-4	5-4	5-4										
2 ヤチカラスゲ	H	+	+2	+2	1-2	1-2	+	1-3	1-3	1-2	1-2	-	-	-	+	+2	+2	1-2	1-2	2-2	2-2	+	1-2	1-2	2-2	2-2	-	1-2	1-2	1-2	2-2					
3 ミカヅキグサ	H	+2	+2	1-3	2-3	1-2	+	+	1-3	2-3	2-2	1-2	+2	2-3	2-3	2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+2	2-3	3-3	3-3				
4 モウセンゴケ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
5 ミヤマスイハナヒゲ	H	-	-	1-2	1-2	2-3	1-2	+	1-3	2-3	2-3	+2	+2	+2	1-2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+2	+2	+2	+2					
6 ミヤマホコウカイゼキショウ	H	+	+	+2	+2	+2	+2	+	+2	+2	1-1	1-2	+	1-2	1-2	1-3	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	1-2	+2					
7 イワシヨウブ	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
8 スマガヤ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9 ノリホシクサ	H	1-3	+	1-3	+2	+2	1-3	+2	+2	1-3	+	+	+	+2	1-2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
10 タチヤマリンドウ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11 ツルコケモモ	H	+	+	+	+2	+	+	+	+	+	+2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
12 チングルマ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13 ヲウゴン	H	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
14 ヒシヤクナゲ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15 クロスイヒゲ	H	-	+	+	+	+	+	+2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
16 ミヤマホタルイ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17 キンコウカ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18 イワトキリ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19 コブマトリク	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20 イワカミ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
21 ヤマスカサ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22 クロスイヒゲモトキ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23 ヤチスゲ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24 ヲウゴン	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25 オウゴン	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
26 ムシトリスミレ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27 エノネノ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
28 ショウジョウスゲ	H	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29 イホミスゴケ	M	-	+	+	+	+	+	+2	+	+	+	+2	1-2	+2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
30 キダチミスゴケ	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
31 アオモリスゴケ	M	+2	2-2	1-2	3-3	3-3	+	2-2	2-2	3-4	3-4	1-2	2-2	2-2	2-2	1-2	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
32 ウマスキゴケ	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
33 ウツクシミスゴケ	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
34 ウツクシミスゴケ	M	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2016年に播種した種子	ミタケスゲ ミカヅキグサ ヤチカラスゲ																																			
2016年に散布したミズゴケ	アオモリスゴケ イホミスゴケ																																			

EM2表11:2018年度実験区の植生

実験区番号	St.18-01			St.18-02			St.18-03		
	2018	2019	2020	2018	2019	2020	2018	2019	2020
調査年	2018	2019	2020	2018	2019	2020	2018	2019	2020
調査日	9	8	8	9	8	8	9	8	8
調査面積(m ²)	2.2	3	2	2.2	3	2	2.2	4	3
調査面積(m ²)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.5
草本層(H)の高さ(cm)	30	15	20	30	10	35	20	15	25
草本層(H)の植被率(%)	30	25	50	30	10	70	5	5	25
コケ層(M)の植被率(%)	5	10	35	20	50	40	0.1	15	25
水深(cm)	0~1	0	0	0~2	0	0	2~3	0	1
出現種数	17	15	15	16	17	19	8	13	15
1 ミタケスゲ	H	2-2	1-3	3-3	1-2	1-3	3-3	+2	+2
2 イワシヨウブ	H	+	+	+	+	+	+	+	+
3 ミヤマスイハナヒゲ	H	+2	+2	2-2	1-2	-	1-2	+2	+2
4 ミカヅキグサ	H	+2	1-2	+2	+	-	+	1-2	+2
5 キンコウカ	H	2-2	+	+2	2-2	+	+2	+	+
6 スマガヤ	H	1-2	+2	+2	1-2	+	+	+	+2
7 ヲウゴン	H	+2	+	-	1-2	1-2	+	+	+
8 チングルマ	H	1-2	+	+2	+	+	+	+	+
9 タチヤマリンドウ	H	+	+	+	+2	+	+	+	+
10 モウセンゴケ	H	+	+	+	+	+	+	+	+
11 ヤチカラスゲ	H	+	+2	+2	-	-	-	+2	+
12 ミヤマホタルイ	H	-	-	-	-	-	-	-	1-1
13 ツルコケモモ	H	-	-	-	-	-	-	-	-
14 ミヤマホコウカイゼキショウ	H	-	-	-	-	-	+2	+	1-1
15 ヤマスカサ	H	-	-	-	-	-	-	-	-
16 糸ミズゴケ	H	-	-	-	+2	+	-	-	-
17 ノリホシクサ	H	-	-	-	-	-	1-3	-	+
18 ヒシヤクナゲ	H	-	+	+	-	-	-	-	-
19 クロスイヒゲ	H	-	-	-	-	-	-	+	+
20 イワトキリ	H	-	-	-	-	-	-	-	-
21 コブマトリク	H	-	-	-	-	-	-	-	-
22 ムシトリスミレ	H	+	+	+	-	-	-	-	-
23 ミヤマキノキノコ	H	+	+	+	-	-	-	-	-
24 エノネノ	H	+	+	+	-	-	-	-	-
25 クモモナ	H	+	+	+	-	-	-	-	-
26 イワカミ	H	-	-	-					

EM2表13: 総合常在度表

A: イワイチヨウヌマガヤ群集 Faurio-Moliniopsietum
 B: スマガヤイボミズゴケ群集 Moliniopsio-Sphagnetum papilloso
 C: ミヤマヌハナヒゲキダチミズゴケ群集 Carici-Sphagnetum compacti
 a: 自然植生 Natural vegetation
 b: 播種地 Seeding area
 D: ヤチカワズスゲミタケスゲ群落(播種地) *Carex omiana*-*Carex michauxiana* var. *asiatica* community (Seeding area)

E: 低植被地(播種地、植生復元作業前) Low vegetation coverage (Seeding area. Before revegetation)
 c: 乾性地 Dry area
 d: 湿性地 Wet area
 F: 植生復元作業後(4年後) After revegetation(4 years later)
 e: 乾性地 I Dry area I
 f: 乾性地 II Dry area II
 g: 湿性地 I Wet area I
 h: 湿性地 II Wet area II

Community division	群落区分	自然植生 Natural vegetation				代償植生 Compensatory vegetation							
		A	B	C		D	E		F				
				a	b		c	d	e	f	g	h	
Running no.	通し番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
Number of survey areas	調査区数	8	12	19	9	2	16	31	16	10	9	12	
Survey year	調査年	2002-2007	2002-2007	2002-2007	2002	2002	2009-2016	2009-2016	2013-2020	2013-2019	2014-2019	2013-2020	
Altitude(m)	海拔	1920-1995	1855-1995	1860-1995	1955-1960	1885-1960	1655-1660	1655-1660	1655-1660	1655-1660	1655-1660	1655-1660	
Slope inclination(°)	傾斜	8.3(0-17)	0	5.3(0-18)	0.6(0-5)	0	0	0	0	0	0	0	
Herb layer(cm)	草本層の高さ	35.0(15-80)	23.3(10-50)	18.9(10-30)	20.0(10-30)	20.0	21.3(15-30)	18.2(0-30)	30.6(10-45)	29.0(10-40)	27.8(15-45)	28.3(15-40)	
Herb layer(%)	草本層の植生率	62.0(30-100)	45.8(10-80)	50.5(30-90)	70(60-90)	70(60-80)	11.3(1-30)	9.0(0-50)	51.3(10-90)	48.0(20-70)	38.9(20-70)	42.5(10-70)	
Moss layer(%)	コケ層の植生率	17.6(0-100)	87.5(10-100)	84.5(1-100)	19.0(1-70)	2.5(0-5)	3.3(0-10)	1.1(0-10)	32.4(3-60)	26.3(3-60)	12.7(1-40)	18.4(3-60)	
Number of species	出現種数	9.9(4-13)	9.9(5-15)	12.6(5-18)	13.1(9-19)	8(6-10)	10.3(2-18)	5.5(0-15)	16.8(11-22)	14.6(8-19)	14.8(11-18)	13.9(9-18)	
Differential species of ass.	群集区分種												
<i>Eriophorum vaginatum</i> subsp. <i>fauriei</i>	ワタスゲ	H	IV +4	II +1	V +1	I +	.	IV +1	I +	IV +1	V +2	IV +	III +
<i>Schizocodon soldanelloides</i> f. <i>alpinus</i>	コウカガミ	H	II +1	I +	II +2	I +
<i>Carex blepharicarpa</i>	シヨウジョウスゲ	H	II 2-5	.	I +	I +	1 +	.	.	I +	I +	.	.
Character & Differential species of ass.	群集標微種・区分種												
<i>Sphagnum papillosum</i>	イボミズゴケ	M	.	V +5	I +	.	.	.	I +	III +2	III +3	IV +2	V +3
<i>Sphagnum capillifolium</i> var. <i>tenellum</i>	ウスベニミズゴケ	M	.	III +5
<i>Sphagnum girgensohnii</i>	ホソバミズゴケ	M	II +2	I 1-3	I +
Character species of ass.	群集標微種												
<i>Sphagnum compactum</i>	キダチミズゴケ	M	.	I 3	V +5	V +4	.	IV +1	I +1	V +3	IV 1-3	V +1	IV +1
<i>Sphagnum tenellum</i>	ワタミズゴケ	M	.	.	II +5	I +	I +	I +	.
Differential species of community	群落区分種												
<i>Carex michauxiana</i> subsp. <i>asiatica</i>	ミタケスゲ	H	I 1	.	I +	V 2-4	2 3-5	V +2	IV +2	V +5	V +4	V 1-4	V +3
<i>Carex omiana</i> var. <i>omiana</i>	ヤチカワズスゲ	H	II +	III +3	III +3	V 1-4	2 1-3	V +2	III +1	V +2	V +2	IV +2	V +2
Companions	随伴種												
<i>Moliniopsis japonica</i>	ヌマガヤ	H	V 1-5	V +3	V 1-2	III +1	2 +	V +1	II +	V +2	IV +1	IV +	III +1
<i>Narthecium asiaticum</i>	キンコウカ	H	IV +3	III +3	V +4	III +2	2 +	IV +1	I +1	V +1	V +1	IV +	IV +1
<i>Sieversia pentapetala</i>	チンゴルマ	H	III +2	III +3	V +3	IV +1	1 +	IV +1	I +	V +2	IV +	IV +	III +
<i>Triantha japonica</i>	イワシヨウブ	H	III +	III +	IV +	IV +	1 +	IV +	II +	V +1	V +	IV +	III +
<i>Gentiana thumbergii</i> var. <i>minor</i>	タチヤマリントウ	H	II +	I +	III +	V +	1 +	IV +	I +	V +1	V +	IV +	III +
<i>Vaccinium oxycoccos</i>	ツルコケモモ	H	II +	IV +3	II +2	I +	1 +	.	I +	II +1	III +	II +	II +1
<i>Drosera rotundifolia</i>	モウセンゴケ	H	II +1	V +3	V +2	IV +	.	III +	I +	V +1	V +2	V +	V +1
<i>Rhynchospora yasudana</i>	ミヤマヌハナヒゲ	H	I +	I +	II +3	III +	.	III +1	II +1	V +2	V +2	V +3	V +2
<i>Andromeda polifolia</i>	ヒメジャケナゲ	H	III +2	II +2	IV +2	I +	.	.	I +	II +	II +	III +	.
<i>Carex middendorffii</i>	ホロムイスゲ(トマリスゲ)	H	II +	II +5	II +1	I +	.	.	I +	I +	I +	I +	.
<i>Sanguisorba longifolia</i>	ミヤマワレモコウ	H	II 2	I +	I +	II +	.	I +	.	II +	.	.	I +
<i>Rhynchospora alba</i>	ミカツキグサ	H	.	III +2	II +4	II +2	.	.	III +1	V +3	V +2	V +1	V +2
<i>Schizocodon soldanelloides</i> var. <i>soldanelloides</i>	イワカガミ	H	II +2	II +2	II +3	.	.	I +	.	II +	.	I +	.
<i>Trientalis europaea</i> var. <i>arctica</i>	コツマトリソウ	H	II +	II +	I +	I +	II +	.	.
<i>Coptis trifolia</i>	ミツバオウレン	H	II 1	II +2	II +3
<i>Carex pauciflora</i>	タカネハリスゲ	H	II +3	I +	I +4
<i>Platanthera nipponica</i> var. <i>nipponica</i>	コバトノボソウ	H	I +	I +	I +
<i>Sphagnum recurvum</i>	アオモリミズゴケ	M	I 2	I 1	.	.	.	I +1	.	II +3	III +3	IV +2	V +3
<i>Polytrichum commune</i>	ウマスギゴケ	M	.	.	.	III +2	1 +	II +	.	IV +3	III +2	II +	I +
<i>Agrostis clavata</i> var. <i>clavata</i>	ヤマヌカホ	H	.	.	.	III +2	1 +	I +1	.	IV +3	II +	.	.
<i>Heloniopsis orientalis</i>	シヨウジョウハカマ	H	II +	.	I +	.	.	I +	.	I +	.	.	.
<i>Calliergon stramineum</i>	イトササハゴケ	M	I +	I +
<i>Pogonia minor</i>	ヤマトキノ	H	III +	.	II +
<i>Lycopodium dendroideum</i>	マンネンスキ	H	I +	.	I +
<i>Lobelia sessilifolia</i>	サワキキョウ	H	.	I +	.	I +
<i>Eriocaulon nanellum</i> var. <i>nosoriense</i>	ノリホシクサ	H	.	.	.	II +1	.	I 1	III +3	III +2	V +2	V +3	V +3
<i>Juncus kamschatcensis</i>	ミヤマホソコウガイゼキショウ	H	1 +	I +	III +1	II +1	III +1	IV +1	V +2
<i>Carex limosa</i>	ヤチスゲ	H	.	.	I +	.	.	I +	I +1	I +	.	II +	I +
<i>Aletris foliata</i>	ネバリノキラン	H	.	.	.	III +	.	I +	.	II +	I +	.	.
<i>Solidago virgaurea</i> subsp. <i>leiocarpa</i>	ミヤマアキキノソウ	H	.	.	.	III +	.	I +	.	II +	I +	.	.
<i>Hypericum senanense</i> subsp. <i>mutiloides</i>	イワオトギリ	H	.	.	.	III +	.	II +	.	III +	.	.	.
<i>Sphagnum pulchrum</i>	ウツクシミズゴケ	M	.	I +1	I +	.	.	.
<i>Abies mariesii</i>	オオシラビソ	H	.	.	I +	I +	.	.	.
<i>Pinguicula macroceras</i>	ムシトリスミレ	H	.	.	.	I +	.	.	.	I +	.	.	.
<i>Veratrum stamineum</i> var. <i>lasiophyllum</i>	ウラゲコバイケイ	H	I +
<i>Sasa kurilensis</i>	チンマササ	H	I 2
<i>Cladonia</i> sp.	ハナコケ属の一種	M	I 5
<i>Drepanocladus fluitans</i>	ウカミカモコケ	M	.	I +
<i>Inula ciliaris</i> (integrate var. <i>glandulosa</i>)	ミスギク(含オセミスギク)	H	.	I +
<i>Hosta sieboldii</i> var. <i>sieboldii</i> f. <i>spatulata</i>	コバギボウシ	H	.	.	I +
<i>Eleorchis japonica</i>	サワラン(アサヒラン)	H	.	.	I +
<i>Deyeuxia sachalinensis</i>	タカネノガリヤス	H	.	.	I +
<i>Pleurozium schreberi</i>	タチハイゴケ	M	.	.	I +
<i>Cladonia rangiferina</i>	ハナコケ	M	.	.	I 5
<i>Lycopodium clavatum</i> var. <i>nipponicum</i>	ヒカゲノカズラ	H	.	.	I +
<i>Trichophorum cespitosum</i>	ミネハライ	H	.	.	I 2
<i>Ixeridium dentatum</i> subsp. <i>kimuranum</i>	クモマニガナ	H	.	.	.	II +
<i>Iris setosa</i>	ヒオウキアヤメ	H	.	.	.	II +
<i>Juncus decipiens</i> f. <i>gracilis</i>	ヒメイ	H	.	.	.	II +
<i>Hemerocallis middendorffii</i> var. <i>esculenta</i>	ゼンテイカ	H	.	.	.	I +
<i>Thelypteris phegopteris</i>	ミヤマワラビ	H	.	.	.	I +
<i>Osmundastrum cinnamomeum</i> var. <i>fokiense</i>	ヤマドリセンマイ	H	.	.	.	I +
<i>Schoenoplectiella hondoensis</i>	ミヤマホタルイ	H	I +	I +1	I +1	II +1	III +1	IV +1
<i>Juncus filiformis</i>	エゾノソイ	H	I +	I +	.	.	.	I +
<i>Ixeridium dentatum</i> subsp. <i>dentatum</i>	ニガナ	H	I +	.	I +	I +	.	.
<i>Thelypteris palustris</i>	ヒメシダ	H	I +	.	I +	.	.	.
<i>Eriocaulon atroides</i>	クロイヌヒゲモドキ	H	I +1	.	.	.	II +
<i>Eriocaulon atrum</i>	クロイヌヒゲ	H	I +	.	.	.	I +
<i>Pottiaceae</i> sp.	センボンゴケ科の一種	M	I +
<i>Platanthera tipuloides</i>	ホソバノキチドリ	H	I +	.	.	.
<i>Saxifraga fortunei</i> var. <i>alpina</i>	ミヤマダイコンソウ	H	I +	.	.	.

Locality 調査地: Running no.1: Ayamedaira アヤマ平, Nakanohara 中の原, Mt. Shirao 白尾山. 2: ayamedaira アヤマ平, Yokotashiro 横田代, Mt. Shirao 白尾山. 3: Ayamedaira アヤマ平, Yokotashiro 横田代, Nakanohara 中の原, Mt. Shirao 白尾山. 4: Ayamedaira アヤマ平. 5: Ayamedaira アヤマ平, Kotasiro 小田代. 6-11: Ayamedaira アヤマ平.

EM2表14：播種種の種子データ（2019黒澤(TPT Inc.))

採取日・播種面積 播種種	2019. 8-9			30m ²	
	採取量 g	粒数/1g	種子数(粒)	播種量/m ²	播種概数(粒)
ミタケスゲ	169.0	215	36300	1210	1200
ヤチカワズスゲ	61.4	1197	73500	2450	2450
ワタスゲ*	22.4	245	5500	183	200
ミヤマイヌノハナヒゲ*	110.0	241	26500	883	900
ミカツキグサ*	55.7	302	17000	567	550
小計	252.8	1657	115300	3843	5300粒/m ²
ミヤマイヌノハナヒゲ*, ミカツキグサ*混合	144.0	-	-	-	-
合計	396.8	-	-	-	-

*ワタスゲは花序ごと，ミヤマイヌノハナヒゲ・ミカツキグサは茎，花序ごとの重量